

新山協ニュース

新潟県山岳協会ホームページ <http://www.echigo.ne.jp/~nma/>

会長 阿部信一
TEL 025-273-1572

事務局 井村健一
新潟市北区すみれ野2-10-12
TEL 025-259-7152

会報・編集委員会代表
浅野亘寛
長岡市金町2-2-17
TEL 0258-52-3998

第15回新潟県クライミング選手権2012を終えて

競技委員長 今井浩二

第15回新潟県クライミング選手権2012が国際自然環境アウトドア専門学校で開催された。この大会は平成24年度の岐阜清流国体の予選も兼ねた大会である。県内外から総勢32名の選手がしのぎを削った。カテゴリーは小学生男女、中学生男女、少年（高校生）男女、成年男女と8カテゴリーを設定した。国体予選も兼ねていることからリード競技とボルダリング競技の2種目を実施、その合計で総合順位を決定した。リードが予選と決勝の2本、ボルダリングは4課題（小学生は3課題）で勝負を争った。

最初の競技はリード、8種別同時のオブザベーションの後、9時40分にリード競技が小学生女子、中学生男子が同時スタートで開始された。8カテゴリーあり、しかも男女でルートが異なるため、同時進行での競技運営となったが、新潟県クライミング選手権が始まって以来その方式をとっているため、それぞれの部署で的確に判断し、動いていただいたおかげでスムーズに運営することができた。

リード競技終了後、ほとんど休むことなくボルダリング競技がスタートした。昨年度から1課題の競技時間は3分で競技を行ったが、昨年度は3課題、今年度は4課題を設定した。本国体と同様「ところてん方式」（第1課題3分間の競技→3分間の休憩→第2課題3分間の競技→休憩・・・という方式）で実施であったが、競技時間に関しては、本国体が2人で2課題を6分（成年男子予選は5分）ということもあり、妥当であると考えられる。

結果は次の通りとなっている。なお今回の総合成績は、リードの順位とボルダリングの順位の結果を総合成績として出している。



ボルタリングに挑む

小学生男子

氏名	リード順位	ボルダリング順位	総合順位
西野 恵斗	1	1	1
西野 叶人	3	1	2
山岸 和哉	5	1	3

小学生女子

氏名	リード順位	ボルダリング順位	総合順位
阿達 桃	1	1	1
和田 透奈	2	2	2
青山 実吹	3	3	3

中学生男子

氏名	リード順位	ボルダリング順位	総合順位
三宅 誠悟	2	2	1
渡辺 政達	1	4	2
高橋 帝雅	4	1	2

中学生女子

氏名	リード順位	ボルダリング順位	総合順位
田鹿菜央子	1	1	1
青山 千夏	2	3	2
五十嵐 藍	3	2	2

高校生男子

氏名	リード順位	ボルダリング順位	総合順位
南雲 純太	1	1	1
柿村 知寛	2	2	2

高校生女子

氏名	リード順位	ボルダリング順位	総合順位
渡辺優梨菜	1	2	1
大月英理香	2	1	1

成年男子

氏名	リード 順位	ボルダリング 順位	B順位 計算値 ②	総合 順位
宮口 直樹	1	2		1
田中 聡	3	1		2
藤本 雄太	2	3		3

成年女子

氏名	リード 順位	L順位 計算値 ①	ボルダリング 順位	総合 順位
片桐麻由子	1		1	1
瀧澤 愉未	2		1	2
砂山 智絵	4		3	3

新潟県代表としては、競技委員会で協議の後、成年男女、高校男女の1位、2位を正式に代表、3位を補欠（高校生は中学校3年生の竹越涼、田鹿菜央子）と決定した。

なお、今回の大会でいくつか反省点が上がっているので、次年度の課題として考えていきたい。

1 ルート作成について

今回は以前新潟県の代表選手として活躍してくれた平嶋選手がルートセッターとしてルート作成を行ってくれた。前日の土曜日にルートセットを行い、大会当日もルートのメンテナンス、オブザベーションの説明、大会進行に大きく貢献してくれた。競技委員会のメンバーもルート作成にあたった。しかし、カテゴリーが多く、作成ルートが多いため、ルート作成は早朝から夜までかかってしまい、会場の国際自然環境アウトドア専門学校の服部さんには大きな負担をおかけした。予算の関係でセッターを数人依頼するのは厳しいのであるが、他団体に迷惑を掛けるようであれば、予算面で一工夫必要であると考えられる。ルート作成作業の人員の確保が必要である。

2 出場選手の確保について

昨年度の参加選手は24名、今年度の参加選手は32名であり、昨年度に比べて8名参加が増えた。しかし、一昨年は40名以上という参加があったことを考えるとまだまだ参加者を増やすことはできないのではないかと考える。特に高校生や中学生の参加が少なく、今後の選手確保のためにも多くの参加を期待したい。毎年12月に行われる全国高等学校選抜クライミング選手権大会も今年で第3回を数える。県内の高等学校も登山とあわせてクライミングの体験や強化にも取り組んでいってくれればと願う。参加者が増えればルートセッターを増やし、準備の時間を短縮することも可能であると考えられる。また、国体予選を兼ねるということで、尻込みしている参加者もいるということを目にしている。参加しやすい大会運営を工夫することで、参加者の増加を図っていきたくと考える。

今回報告した国体選手を中心に、今後強化をしていくことになる。この「新山協ニュース」を御覧の皆様から選手、監督、強化支援スタッフに多大な声援御協力をいただければ幸いである。



魚沼の酒

www.hakkaisan.co.jp

八海醸造株式会社 新潟県南魚沼市長森1051番地 お客様相談室 025-775-3866

登山・スキー・テニスの専門店

ヒトと地球のインターフェイス



ICI 石井スポーツ

新潟店

新潟市中央区堀之内南1丁目16-52 TEL(025)241-5134代
営業時間/平日10:30am~8:00pm 休日10:30am~7:00pm

**登山・ハイキング・クライミング
テレマーク&山スキー**



パーマーク

長岡市西宮内2-97(長岡市役所裏通り)
TEL0258(37)1200-FAX0258(33)1164
●営業時間/AM10:30~PM8:00水曜定休

<http://www.parrmark.co.jp>

県山協 岩登り講習会に参加して

ゆきみ山の会 渡辺郁枝

- 日 時 平成24年6月17日(日) (16日 初心者ロープワーク講習会)
7:00～受付 8:00開会式 12:00閉会式 (予定は15:00 雨のため)
- 場 所 新発田市内の倉ダム 杉滝岩
- 参加者 県内の7団体 33名

朝から雨が降ったり止んだりの怪しい梅雨空のもと、ハーネスにヘルメットを装着したいでたちで多くの人たちが集まってきました。

はじめに、嶋原指導技術委員長より経験・技術レベルに応じて申告してもらったABCグループの班分けが行われました。

A：グループは初めての初心者、B：グループはトップロープで登ることのできる者、C：はリードのできる経験者です。

初心者対象のコースに平澤さん・川端さんと3人で参加しました。まずはロープワーク。中間エイト・ノットでハーネスに連結する事と8環の使い方を覚える。そして5・6mのなだらかな傾斜のところ懸垂下降の練習。

- *エイト・ノットで端が長く残ってしまったら巻きつけて短くする。
- *8環は落とさない様に次のカラビナにかけてから前のカラビナを外す。
- *懸垂下降はザイルに体重をかけ、足元をよく見て降りる。

次に15m位の岩場を登り、8環を使って懸垂下降で降りる練習。セカンドの人はビレイヤーになったつもりでマスト結びでセルフビレイを取り、登る人のリズムに合わせて8環を使ってザイルを繰り出す。

- *大きな声でコミュニケーションを取る。 *三点支持で登る。
- *カラビナは開口部を上にする。ザイルが抜けないように、ボルトを守るため。
- *セルフビレイ、8環装着・確認、セルフビレイ解除、一つ一つを落ちていて正確に。
- *ビレイヤーのザイルの繰り出し方は張り過ぎず、たるませ過ぎずちょうど好く。
- *ビレイヤーはビレイ解除の合図があってから解除する。

カラビナと半マストでの懸垂下降の練習もしました。リュックにザイルとカラビナはいつも入れているので、困った時利用してみようと思いました。

小4の女の子が両親と参加していました。ジュニアクライミングクラブに所属しているそうです。実際の岩は初めてというのに果敢に挑戦していました。頼もしいと思うのと同時に私も挑戦する気持ちを忘れないでいたいと思いました。

開始時の小雨がどんどん強くなってきて滑るのではないかと心配したのですが、沢の岩とは違って案外滑らず、体が冷えて動かなくなる方が気になりました。

今回は5年ぶり2回目の参加でした。やっと思い出して調子が出てきたところで終了になって残念でした。前は回数を多くして体に覚えさせるというかんじでしたが、今回は頭でしっかり理解するという感じでした。丁寧に教えて頂きよく理解できましたので、忘れないように時々復習して、来年はB班に挑戦しトップからダム湖を眺めたいと思っています。



岩登り講習会にて

南アルプスマイカーの規制！

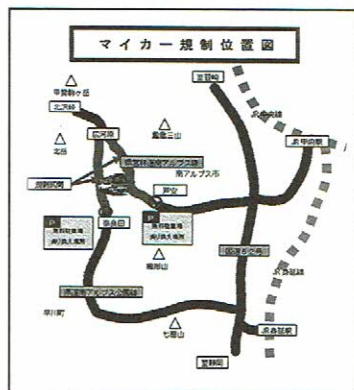
南アルプス北岳などへの登山口である、山梨県南アルプス広河原に通じる県営林道南アルプス線（芦安～広河原間）及び県道南アルプス公園線（奈良田～広河原間）では、南アルプスの貴重な自然環境の保全と通行の安全確保のために、マイカー規制を次のとおり実施している。マイカー利用の方は、芦安（650台）、奈良田（100台）の無料駐車場に駐車し、路線バスまたはタクシーを利用することになる。また南アルプスの豊かな自然環境を維持していくために実施する、このマイカー規制では、利用者の皆様に、マイカー規制実施経費の一部をご負担いただきます。ご理解とご協力をお願いいたします。（1人片道100円）

○規制機関 平成24年6月25日（月）～平成24年11月9日（金）
（この期間以外は冬期閉鎖のため全面通行止めとなります。）

○問い合わせ先 マイカー規制全般に関しては
南アルプス山岳交通適正化協議会事務局（山梨県観光資源課）

TEL 055-223-1576

ホームページ <http://www.pref.yamanashi.jp/kankou-sgn/509151611945.html>



賛助会員入会 ご入金のお礼

次の皆様から、ご入会、ご入金を頂きましたので、ご報告させていただきます。

* 5月25日～7月3日現在のご入会、ご入金状況です。

藤井 信 (長岡ハイキングクラブ)

後藤 邦子 (悠峰山の会)

(敬称略、順不同)

新潟県山岳協会

会 長・阿部 信一

理事長・遠藤 俊一

総務委員長・宮崎 幸司

お願い

◎平成24年度分担金早期納入のお願い

協会運営を円滑に行うためには加盟団体の皆様からの分担金が必要です。充実した事業運営のためにご協力をお願いいたします。尚7月10日現在64団体中、納入済み48団体。未納入16団体です。未納入の団体は協会の事業を円滑に行うため早急に納入ください。

【銀行口座】

第四銀行長岡南支店

普通預金 店名425 口座1179492

名 義 新潟県山岳協会

郵便振替 新潟県山岳協会

口座番号 00650-8-12040

新潟県山岳協会・中国青海省登山協会兄弟協定締結20周年記念

東崑崙支脈未踏のP5,828m峰登山計画順調に進む

期日：平成24年9月8日(土)～9月22日(土) 【14泊15日】

◇中国青海省登山協会兄弟協定締結20周年記念の祝賀と併せて実施する未踏のp5,828m峰登山の準備が順調に進んでいる。23年9月から参加予定者による準備会が月一度のペースで行われ、計画・装備・食料などの打ち合わせも念入りに検討されている。参加隊員も協会事業と各団体の行事を行いながら、超々高度などの環境を考え、技術の向上、体力増強に励み出発の日を待っている。

隊 長 浅野 亘寛 (朝路の会)

副隊長 仁部 哲雄 (新潟山岳会)

隊 員「渉 外」 片桐 一夫 (長岡ハイキングクラブ)

隊 員「秘書長」 川崎 貞子 (“99山友会)

隊 員「相談役」 桜井 正一 (朝路の会)

隊 員「登攀」 佐久間雅義 (下越山岳会)

隊 員「記録」 遠藤 俊一 (一峰会)

隊 員「写真」 鈴木 勝利 (新潟山岳会)

隊 員「食料」 伊藤 直 (交友会)

隊 員「医療、写真」 菊入 好子 (長岡ハイキングクラブ)

隊 員「装備」 渡辺 康博 (新潟山岳会)



未踏峰 (5,828m)

日程：9/8日(土) 新潟空港集合12:00 空港発14:00 (MU296) 16:05上海 (浦東)

19:05上海発 (MU2162) 23:50西寧着 体育賓館 (宿泊)

9日(日) ホテルにて朝食後10:00青海省登山協会と打ち合わせ。午後登山準備 (体育賓館泊)

10日(月) 8:00西寧出発 青海省登山協会の車に分乗してゴルムドへ、18:00ゴルムド泊

11日(火) 朝食後、10:00出発。12:00西大灘着 (4,100m)

(宿泊 玉峰食府招待所または「玉珠峰国家登山訓練基地」の予定)

12日(水) 朝食後10:00 玉珠峰BCへ登山協会の車で移動。(5,015m)

13日(木) 休養日

14日(金) 登頂ルート偵察

15日(土) 第1次登頂隊アタック

16日(日) 第2次登頂隊アタック

17日(月) 第3次登頂隊アタック

18日(火) BC撤収後、ゴルムド市へ移動。

19日(水) 8:00ゴルムド発～(途中昼食)～18:00西寧市体育賓館着 (宿泊)

20日(木) 終日休養。17:00から20周年記念祝賀パーティ。体育賓館 (宿泊)

21日(金) 6:30体育賓館出発 7:50西寧空港発 (MU2158) 12:00上海着 (市内泊)

22日(土) 9:25上海発 (MU295) 13:00新潟空港着 (解散)

寄贈図書と会報紹介



山なかま 創立60周年記念誌

『山なかま』長岡ハイキングクラブ創立60周年記念誌

長岡ハイキングクラブ60年の歴史のなかで創世記のこと、懐かしい岳人との付き合いのことや会員のこと、事業実績など貴重な文献も目をひく。資料の収集、編集、執筆に携わったスタッフの労を讀みたい一冊となっている。

発行日 平成24年2月10日

発行者 長岡ハイキングクラブ 長岡市水道町4-1-17 田中栄弘方
・A4版 240頁 頒価¥2,000見当(残部薄)送料別

問い合わせ先 長岡ハイキングクラブ事務局 諏訪恵一
0258-35-4373



楓 第11号

楓 関川村山の会50周年記念誌

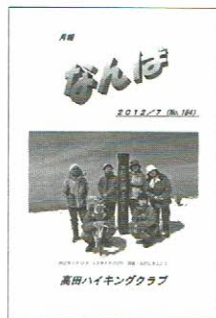
関川村の豊かな自然と山々、平田大六氏の序文「会私混同」に表されたように会員たちの明るくてのびのびとした行動が記念誌となっている。資料の収集、編集、執筆に携わったスタッフの労を讀みたい一冊となっている。

体裁 A4版 172頁

☆頒 価 ¥1,500 (送料別・残部薄)

☆取扱販売所 〒959-3265 関川村大字下関1311番地

せきかわ歴史とみちの館 渡辺 忠次



月報 なんば

月報 なんば (No.125~185)

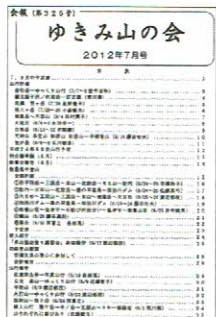
多質にわたった内容と豊富な写真が見る者を惹きつける。一山岳会としての会報(月報)としては、多様な山行内容などに加え編集の綿密さ丁寧さにも好感をおぼえる。

発行 高田ハイキングクラブ

・A4版 10頁~12頁

・内 容 例会:行事案内:山行計画:山行報告:地域研究:
紀行文など

・会長・編集 伊藤明徳



会報(325号)ゆきみ山の会
2012年7月号

会報 (325号) ゆきみ山の会

会としての多様な形態の山行が目をはく。県山協事業参加にも積極的でもた会独自の行事の多さが会報の内容に現れている。一山岳会として35頁の会報はなかなか例を見ない。

山が楽しくて仕方がない気持ちが報告書の随所にみられる。

発行 ゆきみ山の会

・A4版 35頁

・代表 永田 栄一 025-377-4724

協会加盟団体・役員へのメール配信一覧 6/11~7/10

配信日	内 容	送 信 元	取扱い・委員会
6/16	国体特例対象選手について	県 体 育 協 会	県山協事務局
6/16	国体参加者JR割引証について	県 体 育 協 会	県山協事務局
6/19	アンケートの協力について	日 本 山 岳 協 会	県事務局、ジュニア
6/19	国際山岳シンポジウム (国際山岳年プラス10実行委員会)		県山協事務局
6/23	南アルプスマイカー規制 山梨県観光資源課事務局		県山協事務局
6/27	平成24年度6月競技委員会報告	日 本 山 岳 協 会	森副会長
6/29	24年競技委員会練習予定	県 山 協 稲 田	稲田副会長

事務局長・井村健一 (025-259-7152) 競技委員長・今井浩二 (0257-23-0961)
副会長・森 庄一 (0258-72-2710) ジュニア委員長・稲田春男 (0255-36-3958)
※メール内容の問い合わせは取扱委員会、事務局でご確認下さい。

編 集 後 記

▲野生動物の保護管理や支援にとり組む機関の発表では県内ではブナがほとんど開花せず秋には実生の凶作が予想される地域があるそうだ。凶作によるクマなどの出没も頻度を増すのだろうか。先進国と違い、日本ではほとんどが補殺、駆除という形をとっている。毎年繰り返されるこの形をなんとか変えられないものか、原因はわかっているのに。 ▲以前県山協の自然保護研修会にて赤羽正春博士が講演されたなかで「熊のイチゴ別れ」を内容とした、講演があったが、6月の末その仔別れされた仔熊に出会えた。1mは越す図体だったが、動作の幼さと毛並みで2~3才の仔と判断した。刈谷田ダム直近の横手山は向かいの桑代山とともに地元の人でも充分認識する野生動物の多い地区だ。現在より動物の個体数が多かった昔から、炭焼きなど山仕事を主に生活してきた土地だが畑の作物の被害以外、人身への被害はほとんどないという。ラジオ、作業時の歌、タバコなどで人の存在を知らせておけば充分という。もちろん食餌を与えるなど言語道断だ。私が横手山で出会った、その熊も横手沢から登ってきて私の鈴の音を聞いて左手の斜面へ尻をふりながら下りていった。その後も糞が時々あるので母熊をさがして去りがたくこの地域にいるのだろう。今度こそ写真を撮ろうと通うがなかなか会えない。 ▲山菜の季節が一段落した頃から今年は豊作だったらしく、「タケノコ」の頂き物が多かった。好物だがさすがに辟易し始めたのだが、今度は「ネマガリダケ」の季節となって自分でも採るはめとなった。「ネマガリダケ」は皮のまま焼いて塩で食べたり、天ぷら、など好みで食べればよいのだが、量が多いときやお客に食べて貰う時は、穂先から包丁で縦に筋目を入れてそのまま茹でれば良い。塩でも良いが、マヨネーズの類、特に美味しいのは作り置きのお味噌の類（肉みそ、ねぎみそ、ニンジンみそ）など皮をむいたところに付けながら食べるのが堪らない。お酒もすすむし、うまくいかない話もうまくゆく。

会報・編集 浅野

Always Security OK

ALSOK

新潟総合警備保障(株)

〒950-8633 新潟市東区小金町1-17-20
TEL 025-274-1965 FAX 025-271-3445

海外・国内旅行、主催・手配

JUMPING TOUR

ユニオン航空サービス

日本交通大空旅行業務553号・IATA代理店 (P2) 日本旅行業協会会員
本社：新潟県長岡市東町1丁目3番5号
<http://www.uks.co.jp>

□長岡営業所 〒940-0084 長岡市東町1丁目3番5号 ☎ (0258)33-7123
一級旅行業取扱主任者 森 潤樹

□新潟営業所 〒950-0918 新潟市北山3丁目2番11号 ☎ (025)246-2266
一級旅行業取扱主任者 中島 豊